

2024年4月30日

札幌市議会議長 様

会派名 札幌市議会民主市民連合議員会

代表者名 会長 林 清治

政 務 活 動 概 要 報 告 書

政務活動費に関する取扱要領第6条第2項の規定により2023年度政務活動概要報告書を提出します。

1) 調査研究事業

○会派・政審会・所属議員が日常的に行っている、各種テーマの調査研究及び下記調査視察の準備等を立憲民主党札幌支部に業務委託している。

○道内視察

①調査期間 2023年9月21日～22日

調査都市 北見市 参加議員 6名

調査目的○避難所運営について

- ・ 厳冬期間宿泊演習の事業概要と運営について
- ・ 避難時における問題点及び改善策等について

○書かないワンストップ窓口について

- ・ 導入の経過、取組成果、システムの他自治体との連携について
- ・ 今後の展開と課題等について

○アルゴグラフィックス北見カーリングホールについて

- ・ 事業の経緯と運営の概要について
- ・ 国立大学法人北見大学との連携と競技力向上支援システムについて
- ・ 競技者を増やす取組と今後の課題等について

○道外視察

①調査期間 2023年8月21日～22日

調査都市 名古屋市 参加議員 8名

調査目的 ○「PRE-STATION Ai」スタートアップ支援事業について

- ・プレステーションAiにおける取組について
- ・プレステーションAiの開設について
- ・課題や今後の展望について

○最先端モビリティ都市の実現に向けた取組について

- ・名古屋市交通計画2030について
- ・新たな路面公共交通システム導入について
- ・課題や今後の展望について

②調査期間 2023年10月25日～26日

調査都市 東京都渋谷区・大田区 参加議員 3名

調査目的 「札幌市における喫煙所設置等助成制度の導入に向けた調査」

○渋谷区役所・現地視察

- ・屋内喫煙所設置等助成事業導入の経緯について
- ・実際の運営方法について
- ・課題や今後の改善策について

○大田区役所・現地視察

- ・公衆喫煙所設置等助成事業導入の経緯について
- ・実際の運営方法について
- ・課題や今後の改善策について

③調査期間 2023年12月13日～15日

調査都市 神戸市・京都市 参加議員 4名

調査目的 ○「子ども本の森 神戸」 現地視察

- ・施設の概要について
- ・設置の経緯について
- ・取り組みと今後の課題について

○「京都国際マンガミュージアム」現地視察

- ・施設の概要について
- ・設置の経緯について
- ・取り組みと今後の課題について

○京都市役所 地球温暖化対策

- ・脱酸素先行地域の取り組みについて
- ・脱酸素先行地域推進コンソーシアムの設立について

④調査期間 2024年1月14日～16日

調査都市 東京都 豊島区・足立区 参加議員 5名

調査目的 ○公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン「わたカフェ」

・若年女性の居場所事業について

○認定NPO法人ピッコラーレ「びさら」

・妊娠葛藤相談、居場所づくりについて

○豊島区男女平等推進センター

・すずらんスマイルプロジェクト（若年女性プロジェクト）について

○足立区役所 総務部総務課文書係

・カラーユニバーサルデザインの取り組みについて

2) 研修事業

○会派・政審会・所属議員が日常的に行っている各種テーマの調査研究及び下記研修会の参加準備等を立憲民主党札幌支部に業務委託している。

① 研修名 「LGBTQの子どもの命を守る学校や地域の取り組み～全国調査の結果から」

日時 2023年7月30日

場所 札幌市

参加議員 1名 研修会参加人数 34名

講師：宝塚大学看護学部 教授・日本思春期学会 理事

厚生労働省エイズ動向委員会 委員 日高 康晴 氏

研修内容 ・研修テーマの基調講演後教育現場等の取組状況や、問題点等を意見交換した。

② 研修名 『住民投票について』

主催 札幌市議会民主市民連合議員会

日時 2023年9月5日

場所 札幌市

参加議員 17名

講師：札幌大学 教授 武岡 明子 氏

研修内容

○「住民投票について」

・住民投票の種類

・住民投票の歴史

・住民投票をめぐる論点

○意見交換会

③ 研修名 「全国若手議員の会 総会&研修会 in 宮崎」

主催：全国若手議員の会

日 時 2023年8月21日～22日

場 所 宮崎市

参加議員 1名

研修内容

○ 全国総会

○講演&意見交換「宮崎市の取組と若手市長のこれまでとこれからの挑戦について」

講師：宮崎市長 清山 ともりのり 氏

○「地域を元気にする取り組み」

講師：九州地域間連携推進機構(株)代表取締役兼日南市マーケティング専門官

田鹿 倫基 氏

○「政治系メディアの発信のあり方」

講師：ビジネス動画メディア「ReHacQ」プロデューサー

高橋 弘樹 氏

④ 研修名 第18回 全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州

日 時 2023年10月25日～26日

場 所 北九州市

参加議員 3名

研修内容

○基調講演「躍動的でワクワクする市議会に」

講師：大正大学教授兼地域構想研究所長 片山 善博 氏

○パネルディスカッション「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」

コーディネーター 日本経済新聞編集委員 谷 隆徳 氏

パネリスト 西南学院大学法学部教授 勢一 智子 氏

近畿大学法学部教授 辻 陽 氏

Stand by Women 代表

女性議員のハラスメント相談センター共同代表

濱田 真里 氏

北九州市議会議長 田仲 常郎 氏

○課題討議「議員のなり手不足問題への取組報告」

コーディネーター 大正大学社会共生学部公共政策学科 教授

江藤 俊昭 氏

事例報告者 登別市議会議長 辻 弘之 氏

(一社) WOMAN SHIFT 理事

目黒区議会議員 たぞえ 麻友 氏

枕崎市議会議長 永野 慶一郎 氏

○東京都千代田区

日 時 2023年10月26日

場 所 東京都千代田区

参加議員 1名

研修名 「ICT 政策あり方検討」

～「地域 ICTS 政策」の浸透ならびに充実・強化に向けての取り組みについて～

主 催：情報産業労働組合連合会

講 師：情報産業労働組合連合会運動政策局 運動推進局長 小田島 亮 氏

運動推進局 部長 齋藤 久子 氏

研修内容

- ・社会全体におけるデジタル化の促進について
- ・ICTS インフラの整備・強化について
- ・ICTS 人材の育成・確保等について
- ・産業の健全な発展について地方議会で議論の必要性等

⑤ 研修名 ドキュメンタリー映画「REAL VOICE」山本昌子監督との意見交換

「虐待は大人になって終わりじゃない～当事者の私が当事者の声を伝える事の意味」

日 時 2023年11月23日

場 所 札幌市

参加議員 1名 研修会参加人数 25名

講 師 映画監督 山本 昌子 氏

研修内容

○基調講演 監督自身が虐待された経験があり、乳児院、児童養護施設、自立援助ホームで育った。自立してもなお孤独や虐待の苦しみと向き合いながら生きてきた経験から同じ境遇にある児童養護施設出身者に振り袖を提供し「生まれてきてくれてありがとう」を伝える活動を始めた。

映画「REAL VOICE」を制作し気づいたことは、多くのケアリーバー（虐待経験者）が今も虐待の苦しみと闘い続けている現状を知って、寄り添い支援していく事の大切さを学ぶ。

⑥ 研修名 妊娠葛藤相談支援者養成研修ー妊娠が困りごとになるときー

主催：認定 NPO 法人ピッコラーレ

日 時 2024年1月28日

場 所 オンライン開催 受講 札幌市

参加議員 1名

研修内容

- 「知識編」妊娠をめぐる社会課題を学ぶ
 - ・「助けて」と言える社会を目指して～相談窓口に寄せられる妊娠葛藤の実際と課題～
 - ・中絶後の相談窓口から置き去りにされる心、一人で抱える女性たち
 - ・若年妊娠の居場所「ぴさら」の実践～いつか自分のHOMEを見つけるために～
 - ・ピッコラーレススタイルの保健室

⑦ 研修名 質問力 議会質問特別研修

主催：地方議員研究会

日 時 2024年1月30日

場 所 大阪市

参加議員 2名

講 師 元寝屋川市議会議長、日本公共経営研究所代表、吉野町役場政策アドバイザー
宮本 正一 氏

研修内容

- 質問のための情報の集め方
- 質問聞き取り時の職員対応マニュアル
- 質問本番の取り組み方
- 政策実現のために、質問後に動く議員活動のしかた

⑧ 研修名 「子育てと虐待は紙一重？」

日 時 2024年2月3日

場 所 札幌市

参加議員 1名 研修会参加人数 20名

講 師 ケアリーダー、IFCA 北海道ユース 佐々木 龍成 氏
BIRUMA(株) 代表取締役 小向 叶ノ音 氏

研修内容

- 講師自身も孤立した中での子育てを経験し、ある保育士との出会いをきっかけに、孤立しない子育て支援が出来る保育園を設立。
子育てで孤立してしまうと誰もが虐待に向かってしまう可能性があること、毎日の保護者との何気ない関わりで保護者を孤立させないよう努めている。
- 保護者の交友関係の状況が悪化すると虐待された経験から、保護者のメンタル面でのサポートや孤独に陥らせない対策が必要である。
- 意見交換

⑨ 研修名 児童福祉法改正学習会「地域におけるこども・子育て支援を考える」

日 時 2024年2月9日

場 所 札幌市

参加議員 2名 参加人数 45名

講 師 子ども家庭庁支援局家庭福祉課企画調整官 胡内 敦司 氏

研修内容

○児童虐待相談の対応件数推移及び虐待相談の内容・相談経路など児童虐待の実態、保育園・幼稚園等の年齢別利用者数及び割合、子どもの貧困率の推移や母子家庭の修行状況など子育て世帯の状況を改めて参加者と共有した上で、改正児童福祉法のポイントを説明して頂いた。

⑩ 研修会 「知ってほしい、児童相談所・一時保護所のこと」

日 時 2024年3月24日

場 所 札幌市

参加議員 1名 参加者32名

講 師 社会福祉士、公認心理師、臨床発達心理士、保育士、幼稚園教諭一種
(元児童相談所職員) 中村 正彦 氏

研修内容

○講演

- ・児童相談所・一時保護所の役割について
- ・児童相談所・一時保護所の現状について
- ・児童相談所・一時保護所の取り組み例について
- ・児童相談所・一時保護所の今後の課題について

○質疑応答

○参加者との意見交換

3) 広報広聴事業

- ①札幌市政に関する取材・編集・記事の作成および提供を立憲民主党札幌支部に業務委託している。
- ②研究研修会・視察調査で学んだ成果、定例議会・各委員会や札幌市の重要事業について各議員が市政報告を作成し市民に配布・発送した。

4) 資料作成事業

- 市政に関する資料の収集、整理、議会質問作成の補佐および資料の収集整理等
- ・政策審議会の事務補助を立憲民主党札幌支部に業務委託している。